

北の大地で迫力の戦闘

北海道新聞

発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2006



堂々と土俵入りする横綱朝青龍

〓岩見沢スポーツセンター

速報

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp
ご購入申し込みは
0120-464-104

道新スポーツ

大相撲岩見沢場所

絶好調の横綱朝青龍や大関白鵬、琴欧州はじめ、二百六十人もの力士や親方が勢ぞろいした「合併記念大相撲岩見沢場所」(実行委員会主催)が九日、岩見沢スポーツセンターで開かれた。大相撲岩見沢場所は、横綱曙や大関の若貴兄弟が活躍した一九九四年以来十二年ぶり。集まった人たちは、テレビでおなじみの人気力士たちの取り組みに、歓声を上げていた。

人気力士に大歓声

道内巡業締めくくると

富良野(七日)、伊達(八日)と続いた北海道巡業の最後を飾る大相撲岩見沢場所は、岩見沢市、栗沢町、北村の合併を記念する目玉事業。岩見沢では十二年ぶりの大相撲興行とあって、地元市民をはじめ、近隣市町村や札幌などからも、開催を待ちかねていた多くの相撲ファンが観戦に訪れた。

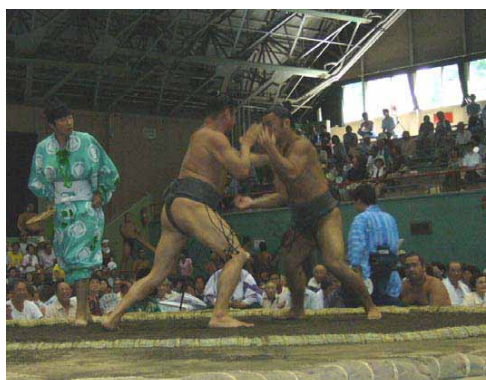
この日は午前七時に開場し、まずは会場中央の土俵上でぶつかりげいこを公開。力士がぶつかり合う音が場内に響きわたる迫力満点のけいこを、早朝から熱心なファンが見守った。地元の保育園児らが力士にけいこをつけてもらう「わんぱく相撲」も行われ、懸命に力士に挑む子供たちに、声援が飛んだ。

また、取り組みの合間には、若手力士たちがコミカルに相撲の技を披露する「初(しよ)っ切り」や、力士が拍子を取りながら歌う「相撲甚句(じんく)」、軽快な「やぐら太鼓」など、地方巡業ならではの余興も次々と披露され、観客を喜ばせていた。

この日の岩見沢は朝から晴れ上がり、気温も三〇度を超える真夏日に。観客はうちわで風を送りながら観戦し、力士たちも汗だくになっていた。



感動と笑いの一日



イベントやフレゼン
トも盛りだくさん。第
2・第4日曜付の北
海道新聞朝刊・道新
ぶんぶんクラブのペー
ジと、道新ぶんぶんク

生活便利相談「ぶん
ぶんコール」もスター
ト。家庭の医学、税
金、食生活・栄養管
理、パソコンの基本操
作など各分野について
専門家がアドバイスし
ます。電話の通話料、
相談料金等も無料で
す。

道新ぶんぶんクラブ
のサービスが7月から
始まりました。
会員証を提示する
と、道内約850の
「ぶんぶんクラブ加盟
店」で、割引・特典サー
ビスが受けられます。
飲食店やレジャー施
設、温泉・ホテルなど
で、暮らしに役立つお
得満載です。空知管
内でも今後加盟店を
増やしてまいります。

入会の対象は道内
在住の18歳以上で、
入会金・年会費は無
料です。申し込み方法
はお近くの道新販売
所へお問い合わせ下さ
い。

道新ぶんぶんクラブ 会員募集中

8月31日までに申
し込むと世界遺産の
旅や北海道の特産品
などが5000名様
以上に当たる大キャン
ペン実施中。

